

第5回日本薬局管理学研究会・東京医科歯科大学の川淵教授ら招き開催

医療費抑制と経営のバランス考察

日本薬局管理学研究会は先ごろ、都内で第5回日本薬局管理学研究会を開催した。研究会では、時局講演として東京医科歯科大学大学院の医療経済学分野の川淵孝一氏を講師に招き、近年の医療政策の動向から保険薬局のあるべき姿を考察したほか、教育講演として東京大学医学部付属病院の秋下雅弘氏が高齢者の安全な薬物療法について解説した。さら

減につながる」と期待される生活習慣病予防等に薬局も積極的に関与すべきとの持論を展開した。高齢者の安全な薬物療法をテーマに教育講演を行った秋下氏は、加齢による薬物動態の生理的変化から「高齢者の処方内容」は定期的に見直す必要がある」と強調。特に、加齢ごとに最大血中濃度が増加することや臓器予備能力の低下が著しくなることを解説し、多剤併用への注意喚起を促した。

調剤薬局市場順調に拡大

日医工・10年11月期第2四半期決算

日医工は、GE薬の調剤体制加算点数増などを追い風に4月以降、調剤薬局を中心に市場を拡大させている。2010年11月期の第2四半期決算報告のトピックスの一つとして同社の田村友一社長が報告したもので、同市場における伸び率は4月43・9%増、5月32・2%増と順調に推移し、医療機関別の売上構成比でも45・6%と5割に近いシェアとなった。

GE薬市場参入に対応する。営業体制も医療経営支援資格取得のMRをDPC病院向けに80人、調剤薬局や開業医向けに180人を投入する方針で、田村社長は、「大手新薬メーカーのGE薬は、MRを使わずに卸にプロモーションフィーを支払う戦略と想定している。当社はMRを投入して情報に付加価値をつけることで差別化を図りたい」と強調した。今年6月に発表されたサノフィ・アベンティスとの提携に関しては、サノフィが持つ長期収載品の早期供給を中心に、GE薬の共同開発、バイオ後続品などの開発などを進める。具体的には、今秋から市場投入が決まっている睡眠障害改善薬「アモバン」で初年度3億円の売上げを見込むほか、今後は抗アレルギー薬や循環器用薬の販売移管を検討中であるとして、同期の連結業績予想は、売上高655億円、営業利益68億5000万円、純利益39億円。なお、現在のGE業界について解説した澤井弘行会長は、GE普及のための今後の課題として、品質・情報・安定供給に万全を期すとともに、先発品と同等であることへの啓発の重要性を指摘した。

保険薬局での採用拡大で売上増

沢井製薬 卸との連携等優位性強調

沢井製薬の澤井光郎社長は先ごろ、ジェネリック医薬品業界における同社の現状と今後の経営戦略について説明した。澤井社長は、同社の優位性として十分な生産キャパシティやそれによって可能なと高い安定供給能力のほか、卸との連携によるデリバリー体制、薬局GEマーケットでの取

引シェアの高さなどを強調。外資系や新薬メーカーのGE市場参入に対しても、それらをもって対峙し、2014年には売上高1000億円を目指していく考えを示した。同社は2010年3月期の業績において、DPC対応病院や保険薬局へのGE採用の大幅伸長などにより売上高は500億円を超え、中期経営計画で掲げた目標を達成している。また、ジェネリック医薬品の市場拡大に伴い、卸との連携によるデリバリー体制、薬局GEマーケットでの取

再発防止に向け業務改善計画策定

田辺三菱・バイファ 日薬に報告

日本薬師会は、田辺三菱製薬および子会社で、あるバイファから再発防止策並びに信頼回復策と題する業務改善計画の策定・報告があったことを発表した。同社は今年4月、遺伝子組換えヒト血清アルブミン製剤「メドウェイ」の再発防止策並びに信頼回復策と題する業務改善計画の策定・報告があったことを発表した。同社は今年4月、遺伝子組換えヒト血清アルブミン製剤「メドウェイ」の再発防止策並びに信頼回復策と題する業務改善計画の策定・報告があったことを発表した。同社は今年4月、遺伝子組換えヒト血清アルブミン製剤「メドウェイ」の再発防止策並びに信頼回復策と題する業務改善計画の策定・報告があったことを発表した。



術料など薬剤師の職能にペイする分、支払い側の患者には納得感が不足している。必要なのは間違いなく、チーム医療の中における薬剤師の役割を考察するものや、医療用医薬品の服薬指導向上を考察したものの、お薬手帳を活用

した個々の患者の薬剤歴把握など高齢化社会を意識した内容の発表が多くみられた。特にチーム医療における薬剤師の役割について発表した昭和薬科大学の串田一樹氏は、薬剤師の投与量の調節などを範囲にする看護師の特定の医行為などをあげ、「薬剤師も医療ニーズに答える資質を養成する必要がある」と指摘した。

「今後、主力になっていく可能性が高い」と予測する一方、多額の開発コストもかかることから、流通・販売体制を整えることも重要との見解を示した。また、現在のGE業界について解説した澤井弘行会長は、GE普及のための今後の課題として、品質・情報・安定供給に万全を期すとともに、先発品と同等であることへの啓発の重要性を指摘した。

カ

差

政治... 医療... 民主... フェ... 小... 国民... 活用... ネット... みんな... 売... 2... 5... 面... 調査... 販... ま... 5... 2... 類... 医... が... 示... の... 方... 向... 年... の... 選... 挙... た... に... そ... る... 見... 重... 要... は... ア...

中期経営計画で掲げた目標を達成している。また、ジェネリック医薬品の市場拡大に伴い、卸との連携によるデリバリー体制、薬局GEマーケットでの取